

高津団地の
みなさんへ

国保料一世帯1万円の引き下げ、ふれあいプラザ送迎バスの増便へ

日本共産党

遠藤淳 議員を再び 市議会へ 押し上げてください



プロフィール

- 1954年新潟県生まれ
- 県立中条高校卒、雪印乳業、山本運輸などに勤務
- 市議1期、産業都市常任委員
- 大学町5丁目在住、妻・一女

- ◆ 遠藤淳のお約束
- ◆ 国保料を一世帯1万円引き下げ
- ◆ ゴミ袋代をさらに引下げ
- ◆ 介護保険料の引下げ
- ◆ ふれあいプラザ送迎バスの便数を元に戻します
- ◆ 切り捨てられた福祉を元に戻します
- ◆ 大型開発やめ、生活道路の整備を
- ◆ 東葉高速鉄道の運賃・定期代の引下げ

オール与党のムダ使いと 庶民いじめにキツパリ対決

石神池から開発区域を望む

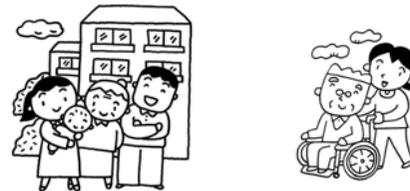


緑ヶ丘駅北西部開発に100億円!?ふざけんな!!そんなものために税金払ってんじゃね〜。100億円とう金の使い道をよく考えろ!
(1街区、10代の男性会社員)

今でも、ふれあいプラザのお茶の葉まで取りあげているのに、(100億円の開発なんて)税金のムダ使いです。
(3街区、60代の女性)

遠藤さんて、こんな人

相談を持ち掛けると、小さな事でも気さくに動いてくださる方です。弱者、困っている人の味方が信条の本領を発揮して、中越地震の時にもすぐに駆けつけ、倒壊家屋の片付け等に活躍されたそうです。よく通る明るい声とがっしりとした頼り甲斐のある体格、誠実で素朴な人柄が、地方議員としての魅力です。
(5街区、熱田百合子)



公明党の議員は信頼に欠ける

9月市議会で、情報公開に関する陳情に対して、議会運営委員会で公明党委員は賛成した。しかし、本会議で公明党はその議員を退場させて残りの議員が反対して陳情をつぶしてしまった。
(傍聴した60代、年金生活者)

この声に応えます

タクシー券、デイケアセンター、ヘルパーさん、すべて高くなりすべてが弱いものいじめです。市長宛に手紙を出しましたが、何の返事もくれません。
(60代、年金生活者)

年金収入のみの高齢者に対する圧迫が年々ひど過ぎる。政府機関による有無を伝わさぬむしり方は今年になってから大きいのにビックリ。
(70代、年金生活者)

「運賃が日本一高い鉄道が最寄駅なので、利用できない。」(30代の女性) 「一区間130円くらいにしてください。気軽に利用できません」(20代の男性)